

下松商工会議所 市内中小企業景況感調査結果（2023年4月～6月期）

下松商工会議所

- (1) 調査時点 2023年7月  
 (2) 調査対象 5業種（製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業）100社  
 (3) 有効回答企業数社 100件  
 (4) 有効回答率 45%

【1. 業種別景況調査結果】

- ・前年同期比較
- ・D I…[第1選択肢の回答者数構成百分比]－[第3選択肢の回答者数構成百分比]
- ・季節調整は行っていない

1. 業況判断D I（「好転」－「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	2022年7月-9月	2022年10月-12月	2023年1月-3月	2023年4月-6月	前期差	2023年7月-9月見直し	今期との差
全産業	▲ 8.4	▲ 12.7	▲ 8.6	▲ 57.4	▲ 51.0	▲ 44.7	▲ 53.6	▲ 44.4	▲ 21.4	▲ 26.4	▲ 12.5	▲ 6.9	▲ 10.8	▲ 4.4	▲ 2.3	5.3	▲ 11.1	▲ 16.4	▲ 22.2	▲ 11.1
中規模	▲ 14.3	▲ 23.1	0.1	▲ 53.6	▲ 60.0	▲ 45.5	▲ 52.4	▲ 33.3	▲ 2.3	▲ 16.7	▲ 6.9	▲ 7.4	10.5	3.6	11.1	10.0	▲ 4.0	▲ 14.0	▲ 16.0	▲ 12.0
小規模	▲ 5.4	▲ 10.0	▲ 11.1	▲ 60.0	▲ 54.5	▲ 44.0	▲ 55.0	▲ 55.6	▲ 19.1	▲ 35.0	▲ 21.0	▲ 5.6	▲ 33.3	▲ 17.6	▲ 23.6	0.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 30.0	▲ 10.0
製造業	22.2	7.7	36.5	▲ 40.0	▲ 41.6	▲ 20.0	0.0	▲ 9.1	10.0	33.3	28.6	26.6	15.5	0.0	▲ 8.4	▲ 14.3	▲ 50.0	▲ 35.7	▲ 50.0	0.0
建設業	20.0	8.3	24.9	▲ 28.6	▲ 20.0	▲ 8.3	▲ 50.0	▲ 28.6	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 11.1	▲ 60.0	16.7	▲ 25.0	0.0	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 23.1	▲ 15.4
卸売業	▲ 35.3	▲ 30.8	▲ 45.4	▲ 66.7	▲ 66.7	▲ 87.5	▲ 77.8	▲ 60.0	0.0	▲ 50.0	0.0	▲ 44.4	▲ 10.0	▲ 10.0	10.0	37.5	0.0	▲ 37.5	14.3	14.3
小売業	▲ 56.2	▲ 14.3	▲ 36.6	▲ 84.6	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 70.0	▲ 100.0	▲ 75.0	▲ 71.4	▲ 75.0	▲ 20.0	▲ 14.3	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 66.7	▲ 16.7
サービス業	5.6	▲ 36.3	▲ 23.1	▲ 50.0	▲ 37.5	▲ 25.0	▲ 62.5	▲ 66.7	▲ 25.0	▲ 57.2	▲ 44.4	▲ 14.3	▲ 50.0	11.1	22.2	40.0	44.4	4.4	11.1	▲ 33.3

2. 売上額D I（「増加」－「減少」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	2022年7月-9月	2022年10月-12月	2023年1月-3月	2023年4月-6月	前期差	2023年7月-9月見直し	今期との差
全産業	▲ 6.0	0.0	▲ 8.6	▲ 57.4	▲ 55.4	▲ 42.6	▲ 53.6	▲ 41.7	▲ 11.9	▲ 23.7	▲ 2.1	▲ 11.1	5.4	20.0	▲ 4.5	13.2	▲ 4.4	▲ 17.6	▲ 17.8	▲ 13.4
製造業	16.6	15.4	27.4	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 10.0	▲ 12.5	▲ 18.2	20.0	41.7	35.8	26.6	15.5	6.7	▲ 8.4	0.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0
建設業	13.3	33.3	33.3	▲ 14.3	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 22.2	▲ 33.4	▲ 11.1	▲ 11.1	▲ 60.0	16.7	▲ 25.0	28.6	0.0	▲ 28.6	▲ 15.4	▲ 15.4
卸売業	▲ 11.8	▲ 7.7	▲ 45.4	▲ 77.8	▲ 66.7	▲ 75.0	▲ 77.8	▲ 60.0	42.9	▲ 50.0	8.3	▲ 44.4	40.0	40.0	30.0	12.5	▲ 14.3	▲ 26.8	0.0	14.3
小売業	▲ 43.7	0.0	▲ 27.2	▲ 84.6	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 80.0	▲ 80.0	▲ 75.0	▲ 85.7	▲ 25.0	▲ 20.0	0.0	0.0	▲ 40.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 16.7
サービス業	▲ 5.6	▲ 45.4	▲ 30.8	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 25.0	▲ 42.9	▲ 55.5	▲ 42.9	▲ 50.0	33.3	0.0	40.0	66.7	26.7	22.2	▲ 44.5

3. 仕入単価D I（「上昇」－「低下」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	2022年7月-9月	2022年10月-12月	2023年1月-3月	2023年4月-6月	前期差	2023年7月-9月見直し	今期との差
全産業	45.2	38.1	46.6	29.8	12.7	12.8	4.8	27.8	42.8	50.0	66.6	71.1	86.5	84.4	90.9	89.4	73.4	▲ 16.0	62.3	▲ 11.1
製造業	38.9	46.2	27.3	60.0	16.7	20.0	12.5	27.3	70.0	58.3	85.7	80.0	100.0	86.6	100.0	85.7	90.0	4.3	90.0	0.0
建設業	53.3	25.0	41.7	28.6	▲ 10.0	33.3	▲ 33.3	42.9	44.4	33.4	55.5	66.6	80.0	50.0	62.5	85.7	76.9	▲ 8.8	61.5	▲ 15.4
卸売業	41.1	61.5	54.5	22.2	33.3	37.5	22.2	50.0	57.1	83.3	58.3	77.7	90.0	90.0	100.0	100.0	71.4	▲ 28.6	57.1	▲ 14.3
小売業	37.5	28.6	63.6	23.1	0.0	▲ 22.2	10.0	▲ 20.0	▲ 12.5	0.0	50.0	40.0	71.4	100.0	100.0	100.0	33.4	▲ 66.6	16.7	▲ 16.7
サービス業	55.6	27.3	46.1	12.5	25.0	▲ 12.5	0.0	0.0	50.0	71.4	66.6	71.4	50.0	88.8	88.8	80.0	77.8	▲ 2.2	66.7	▲ 11.1

## 4. 採算D I（「好転」－「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	2022年7月-9月	2022年10月-12月	2023年1月-3月	2023年4月-6月	前期差	2023年7月-9月見直し	今期との差
全産業	▲ 10.7	▲ 12.7	▲ 24.4	▲ 55.4	▲ 42.5	▲ 36.2	▲ 48.8	▲ 44.4	▲ 40.5	▲ 28.9	▲ 29.1	▲ 28.9	▲ 37.8	▲ 24.4	▲ 22.8	▲ 23.7	▲ 35.5	▲ 11.8	▲ 33.3	2.2
製造業	11.1	0.0	27.3	▲ 30.0	▲ 25.0	▲ 10.0	▲ 25.0	▲ 18.2	▲ 20.0	25.0	▲ 7.2	▲ 6.6	▲ 30.8	▲ 13.3	▲ 33.3	▲ 35.8	▲ 60.0	▲ 24.2	▲ 60.0	0.0
建設業	0.0	24.9	▲ 16.7	▲ 28.6	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 50.0	▲ 22.2	▲ 22.2	▲ 40.0	▲ 33.3	▲ 37.5	▲ 14.3	▲ 30.8	▲ 16.5	▲ 30.8	0.0
卸売業	▲ 29.4	▲ 38.4	▲ 54.5	▲ 55.5	▲ 77.8	▲ 50.0	▲ 44.4	▲ 70.0	▲ 28.6	▲ 66.6	▲ 41.7	▲ 44.4	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0	12.5	▲ 42.9	▲ 55.4	▲ 14.3	28.6
小売業	▲ 31.2	▲ 21.4	▲ 36.3	▲ 76.9	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 70.0	▲ 80.0	▲ 75.0	▲ 85.7	▲ 75.0	▲ 60.0	▲ 42.9	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	0.0
サービス業	▲ 5.6	▲ 27.3	▲ 38.5	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 62.5	▲ 66.7	▲ 50.0	▲ 14.3	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 50.0	▲ 22.2	▲ 11.1	▲ 60.0	0.0	60.0	▲ 11.1	▲ 11.1

## 5. 従業員D I（「増加」－「減少」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	2022年7月-9月	2022年10月-12月	2023年1月-3月	2023年4月-6月	前期差	2023年7月-9月見直し	今期との差
全産業	0.0	4.8	3.5	8.5	10.7	2.1	▲ 4.9	0.0	4.8	▲ 5.3	4.1	11.1	5.4	▲ 15.6	0.0	▲ 5.3	▲ 17.8	▲ 12.5	▲ 4.5	13.3
製造業	27.8	23.1	18.2	0.0	16.6	20.0	▲ 12.5	0.0	0.0	16.7	14.3	20.0	46.2	0.0	0.0	7.1	▲ 30.0	▲ 37.1	▲ 20.0	10.0
建設業	6.7	16.6	8.4	42.9	40.0	16.7	16.7	0.0	22.2	▲ 16.7	11.1	22.2	▲ 20.0	0.0	▲ 12.5	▲ 28.5	7.7	36.2	7.7	0.0
卸売業	▲ 29.4	▲ 15.4	0.0	22.2	▲ 11.1	0.0	11.1	▲ 30.0	14.2	0.0	0.0	▲ 11.1	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 25.0	▲ 42.8	▲ 17.8	0.0	42.8
小売業	▲ 6.2	0.0	0.0	▲ 7.7	▲ 12.5	▲ 22.2	▲ 20.0	0.0	0.0	▲ 28.5	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス業		0.0	▲ 7.7	0.0	12.5	▲ 12.5	▲ 12.5	33.3	▲ 12.5	▲ 14.2	▲ 11.1	▲ 14.2	0.0	▲ 44.4	22.2	20.0	▲ 33.3	▲ 53.3	▲ 11.1	22.2

## 6. 資金繰りD I（「好転」－「悪化」 前年同期比）

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	2022年7月-9月	2022年10月-12月	2023年1月-3月	2023年4月-6月	前期差	2023年7月-9月見直し	今期との差
全産業	▲ 4.8	▲ 8.0	▲ 8.6	▲ 38.3	▲ 19.2	▲ 6.4	▲ 19.5	▲ 16.6	▲ 19.1	▲ 7.9	▲ 8.3	▲ 11.1	▲ 24.3	▲ 11.1	▲ 15.9	▲ 21.0	▲ 2.3	18.7	▲ 6.7	▲ 4.4
製造業	11.1	7.7	18.1	0.0	0.0	▲ 10.0	25.0	▲ 9.1	▲ 10.0	16.6	7.2	6.7	0.0	0.0	0.0	▲ 14.3	0.0	14.3	▲ 20.0	▲ 20.0
建設業	▲ 6.7	16.7	▲ 16.7	▲ 14.3	0.0	0.0	0.0	▲ 14.3	▲ 11.1	0.0	0.0	▲ 11.1	▲ 60.0	0.0	▲ 25.0	▲ 28.5	0.0	28.5	▲ 7.7	▲ 7.7
卸売業	▲ 11.8	▲ 23.1	▲ 22.2	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 25.0	▲ 44.4	▲ 30.0	0.0	0.0	▲ 8.3	▲ 33.3	▲ 30.0	▲ 20.0	0.0	▲ 25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
小売業	▲ 18.8	▲ 28.6	▲ 18.2	▲ 76.9	▲ 50.0	▲ 22.2	▲ 40.0	0.0	▲ 37.5	▲ 42.8	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 42.9	0.0	▲ 20.0	▲ 25.0	▲ 16.7	8.3	▲ 16.7	0.0
サービス業	0.0	▲ 9.1	▲ 7.7	▲ 50.0	▲ 12.5	25.0	▲ 25.0	▲ 33.3	▲ 37.5	▲ 28.5	▲ 22.2	▲ 14.2	0.0	▲ 33.3	▲ 44.4	▲ 20.0	0.0	20.0	11.1	11.1

## 【2. 業種別設備投資動向】

(設備投資実施企業割合% (実施企業/回答企業×100))

	2019年4-6月	2019年7-9月	2019年10-12月	2020年1月-3月	2020年4月-6月	2020年7月-9月	2020年10月-12月	2021年1月-3月	2021年4月-6月	2021年7月-9月	2021年10月-12月	2022年1月-3月	2022年4月-6月	2022年7月-9月	2022年10月-12月	2023年1月-3月	2023年4月-6月	前期差	2023年7月-9月見直し	今期との差
全産業	31.0	31.7	24.1	27.7	23.4	25.5	29.3	25.0	30.9	31.5	37.5	35.5	29.7	24.4	38.6	31.5	28.9	▲ 2.6	37.8	8.9
製造業	33.3	30.1	33.3	60.0	41.7	30.0	37.5	36.4	30.0	41.6	42.8	53.3	38.5	26.6	66.6	35.7	30.0	▲ 5.7	40.0	10.0
建設業	33.3	25.0	33.3	42.9	0.0	16.7	33.3	28.6	44.4	33.3	44.4	44.4	40.0	66.6	25.0	42.8	23.1	▲ 19.7	23.1	0.0
卸売業	35.3	38.5	0.0	22.2	22.2	16.0	55.6	30.0	42.8	50.0	41.6	22.2	10.0	0.0	30.0	12.5	42.9	30.4	71.4	28.5
小売業	6.3	28.6	18.2	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	12.5	16.6	25.0	0.0	0.0	20.0	0.0	50.0	33.3	▲ 16.7	0.0	▲ 33.3
サービス業	44.4	36.4	30.8	25.0	37.5	25.0	25.0	0.0	25.0	14.2	22.2	28.5	100.0	22.2	44.4	20.0	22.2	2.2	55.6	33.4

## 【3. 経営上の課題】

今期直面している経営上の課題（構成比）				備考
	1位（％）	2位（％）	3位（％）	
製造業	原価の高騰	需要の停滞	その他経費の増加	
	30.0%	16.7%	従業員の確保難	
			13.3%	
建設業	原価の高騰	設備の老朽化	需要の停滞	
	従業員の確保難	熟練技術者の確保難	8.1%	
	24.3%	10.8%		
卸売業	その他経費の増加	従業員の確保難	人件費の増加	
	30.0%	需要の停滞	10.0%	
		15.0%		
小売業	原価の高騰	その他経費の増加	設備の老朽化	
	30.8%	需要の停滞	原材料の不足	
		15.4%	在庫の過剰	
			従業員の確保難	
			その他	
		7.7%		
サービス業	従業員の確保難	原価の高騰	人件費の増加	
	26.1%	21.8%	17.4%	

## 【4. 調査企業からのコメント】

- ・イベントや車両関係の部品不足等で入荷ができていない状況で、車両が入荷しないので会社の受注がおくれている。
- ・前年度から今年度前半にかけては、取引先である大手製造工場の設備先送りや、原材料・部品の納期遅延により、受注減少となり、売上・利益共に減少した。今年度中盤以降は回復を見込んでいる。
- ・原材料の高騰が著しく利益を圧迫している。
- ・当社を取り巻く外部環境である鉄道車両業界、プラントエンジニアリング業界の受注は横ばい、半導体業界の受注は減少したままである。
- ・公共工事、民間工事共に第一四半期は少ない状況が続いている。今後発注の予定はあるが、同業他社との競合により、採算の悪化が見込まれる。
- ・6月は売上低下、仕入原価の高騰とメーカーの弱体、来シーズンが？
- ・新規店舗を計画すると物件なし。
- ・原材料費及び仕入れに関わる全ての物の値上がり、それが価格転嫁できていないのが現状。受注量にしても停滞気味です。雇用環境も悪く、優秀な人材確保が困難です。  
優秀な協力会社についても高齢により廃業が続いています。
- ・コロナ禍による人流の低下により、鉄道運行企業の新車投入が減少。今後どの様に回復していくか不透明である。また、半導体製造装置についても、今後更なる増加が見込まれるものの、23年度は踊り場となっており、生産量がどの時点から上がってくるのか？どの程度上がってくるのか期待しつつ注視している。
- ・来店・購入数の減少。物価の高騰による消費の低下。